

NYマーケットレポート(2013年4月1日)

昨晚のNY外国為替市場は、欧州の主要市場がEaster Mondayのため休場となる中、やや材料に乏しく、序盤の主要通貨は小動きの展開で始まりました。そして、米製造業景況指数が予想を下回ったことや、株価がマイナス圏に下落したことなどを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなりました。午後に入ると取引材料に乏しく、米雇用統計や主要国の金融政策発表などを控えて様子見気分も強まり、終盤まで小動きの展開が続きました。

2013/4/1 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	93.28	94.38	93.28
EUR/JPY	119.50	120.87	119.50
GBP/JPY	142.10	143.41	141.83
AUD/JPY	97.23	98.25	97.07
EUR/USD	1.2771	1.2818	1.2771

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	93.86	93.41
EUR/JPY	120.25	119.70
GBP/JPY	142.44	142.06
AUD/JPY	97.74	97.21
EUR/USD	1.2827	1.2808

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	93.34	93.83	93.17
EUR/JPY	119.92	120.23	119.71
GBP/JPY	142.18	142.62	141.97
AUD/JPY	97.26	97.68	97.05
NZD/JPY	78.14	78.46	77.94
EUR/USD	1.2849	1.2868	1.2802
AUD/USD	1.0420	1.0432	1.0406

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	14572.85	-5.69
S&P500	1562.17	-7.02
NASDAQ	3239.17	-28.35
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	12695.14	-54.76
ボルサ指数	43932.52	-144.57
ボベスパ指数	55969.18	-382.91

4/2 経済指標スケジュール

08:50 【日】3月マネタリーベース
 09:00 【NZ】3月ANZ商品価格指数
 12:30 【豪】政策金利発表
 16:30 ～ 17:30
 【スイス】【仏】【独】【欧】【英】3月製造業PMI
 17:30 【香港】2月小売売上高
 18:00 【欧】2月失業率
 21:00 【独】3月消費者物価指数
 23:00 【米】2月製造業受注指数
 23:00 【米】4月IBD/TIPP景気楽観指数

主要会議・講演・その他予定

- ・ミネアポリス連銀総裁 講演 ・シカゴ連銀総裁 講演
- ・アトランタ連銀総裁 講演
- ・リッチモンド連銀総裁 講演

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	休 場	
仏CAC40	休 場	
独DAX	休 場	
ST欧州600	休 場	

*欧州主要株価はEaster Mondayのため休場

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1600.90	+5.20
NY 原油	97.07	-0.16

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.24%	0.25%
3年債	0.35%	0.35%
5年債	0.76%	0.77%
7年債	1.23%	1.22%
10年債	1.84%	1.85%
30年債	3.08%	3.10%

(出所:ブルームバーグ)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 93.72 ユーロ/円 120.07 ユーロ/ドル 1.2814

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	休 場		ダウ INDEX FUTURE	14507	+10
仏 CAC40	休 場		S&P500 FUTURE	1563.50	+0.60
独 DAX	休 場		NASDAQ FUTURE	2814.00	+3.00

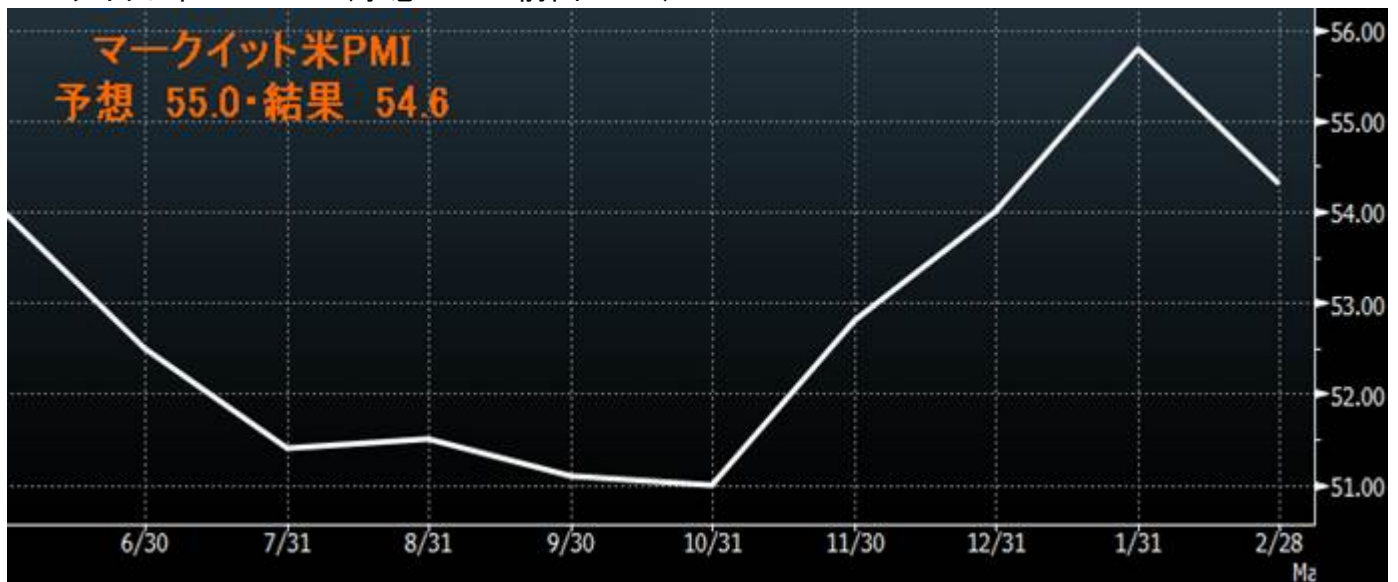
* 欧州主要株価は Easter Monday のため休場

(出所:ブルームバーグ)

21:58

＜ 経済指標の結果 ＞

マークイット米 PMI 54.6(予想 55.0・前回 54.9)



＜ NY 外国為替市場 序盤 ＞

序盤の外国為替市場は、欧州の主要市場が休場であり、やや取引材料に乏しい中、薄商いで主要通貨は小動きの展開が続いている。

23:00

＜ 経済指標の結果 ＞

3 月 ISM 製造業景況指数 51.3(予想 54.0・前回 54.2)

ISM 製造業景気指数は、全米供給管理協会 (Institute for Supply Management=ISM) が発表する米国の製造業の景況感指数であり、製造業の購買・供給管理責任者に対するアンケートを集計した指数。50 が景気の拡大・後退の判断基準であり、50 を上回れば景気拡大、下回れば景気後退と判断する。

景気	51.3	54.2	53.1	50.2	49.9	51.7
新規受注	51.4	57.8	53.3	49.7	51.1	52.8
生産	52.2	57.6	53.6	52.6	53.1	53.3
雇用	54.2	52.6	54.0	51.9	50.1	52.3
入荷遅延	49.4	51.4	53.6	53.7	50.1	49.9
在庫	49.5	51.5	51.0	43.0	45.0	50.0
価格	54.5	61.5	56.5	55.5	52.5	55.0
受注残	51.0	55.0	47.5	48.5	41.0	41.5

2月米建設支出(前月比) 1.2%(予想 1.0%・前回 -2.1%)



【建設支出】

米国建設支出とは、米国の民間・公共の建設支出について算出されたものであり、住宅建設、商業施設建設、公共施設建設という区分ごとに集計されている。

指標結果データ

《建設支出》

	2月	1月	12月	11月	10月	前年同月比
総建設支出	1.2	-2.1	1.1	0.1	0.7	7.9
民間部門	1.3	-2.6	2.1	0.2	0.6	12.6
住居	2.2	0.0	2.2	0.6	1.3	20.1
オフィス	0.3	0.9	2.1	-0.9	-1.1	24.6
商業	0.2	0.6	0.6	-1.5	1.3	4.3
輸送	-2.4	-1.0	-1.9	4.9	3.7	17.2
公共部門	0.9	0.2	-1.0	-0.1	1.0	-1.5
教育	-0.3	-2.5	0.2	0.3	-0.5	-8.4
道路	3.4	1.7	0.4	0.9	-0.9	5.1

23:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米景気の回復期待を受けた買いが入る一方で、3月の米製造業景況指数が市場予想を下回ったことを嫌気した売りが入るなど、売り買い交錯する展開が続いている。ダウ平均価格は、小動きながら堅調な展開で始まったものの、製造業関連指標の悪化を受けてマイナス圏まで下げている。

《 経済指標のポイント 》

(1)2月の米建設支出高は、年率換算で前月比+1.2%の8851億2700万ドルと、昨年11月以来3ヵ月ぶりの大幅な伸びを示した。前年同月比は+7.9%。民間部門の住宅建設が大きく持ち直すとともに、地方・州政府を中心とする公共部門も伸びて全体水準を押し上げた。

①民間住宅は、4ヵ月ぶりにプラスを取り戻し、一戸建て住宅が好調だった。民間の建設支出は前月比+1.3%の6130億2300万ドルと昨年11月以来の大きな伸び率、前年同月比は+12.6%となった。住宅建設が前月比+2.2%と昨年10月以来の高い伸びで、前年同月比で+20.1%。民間の住宅建設は金額ベースで2008年11月以来4年3ヵ月ぶりの高水準となった。

②住宅以外の施設建設は、前月比+0.4%にとどまり、前年同月比は+6.1%となった。また、連邦政府などの公共部門の建設支出は前月比+0.9%の2721億400万ドルと、昨年8月以来5ヵ月ぶりの大きな伸び率となった。前年同月比では-1.5%となった。

(2)3月の米ISM製造業総合景況指数は、51.3と前月から2.9ポイント低下し、2012年12月以来、3ヵ月ぶりの低水準となった。製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50は4ヵ月連続で上回ったものの、市場予想を下回る結果となった。

①新規受注が51.4(前月57.8)、生産が52.2(57.6)、仕入れ価格が54.5(61.5)、在庫が49.5(51.5)といずれも前月から低下したものの、雇用は54.2(52.6)と上昇した。

②3月は18業種中、電気機器など14業種が業況拡大を報告、前月の15業種から減少した。

③ISMは3月の総合景況指数について「製造業の景気は引き続き拡大傾向にあるが、回復ペースが遅くなっていることを示唆した」と述べた。

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 14545.70(-32.84)、S&P500 1562.22(-6.97)、ナスダック 3243.45(-24.08)

《 NY 債券市場 ・午前 》

午前の債券市場は、3月のISM製造業景況指数が市場予想を下回ったことを受けて、投資家のリスク回避志向が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。

午前の利回りは、30年債が3.08%(3月28日3.10%)、10年債が1.83%(1.85%)、7年債が1.23%(1.22%)、5年債が0.75%(0.77%)、3年債が0.34%(0.35%)、2年債が0.24%(0.25%)。

3:30

NY金は、中心限月が前日比5.20ドル高の1オンス=1600.90ドルで取引を終了した。

4:30

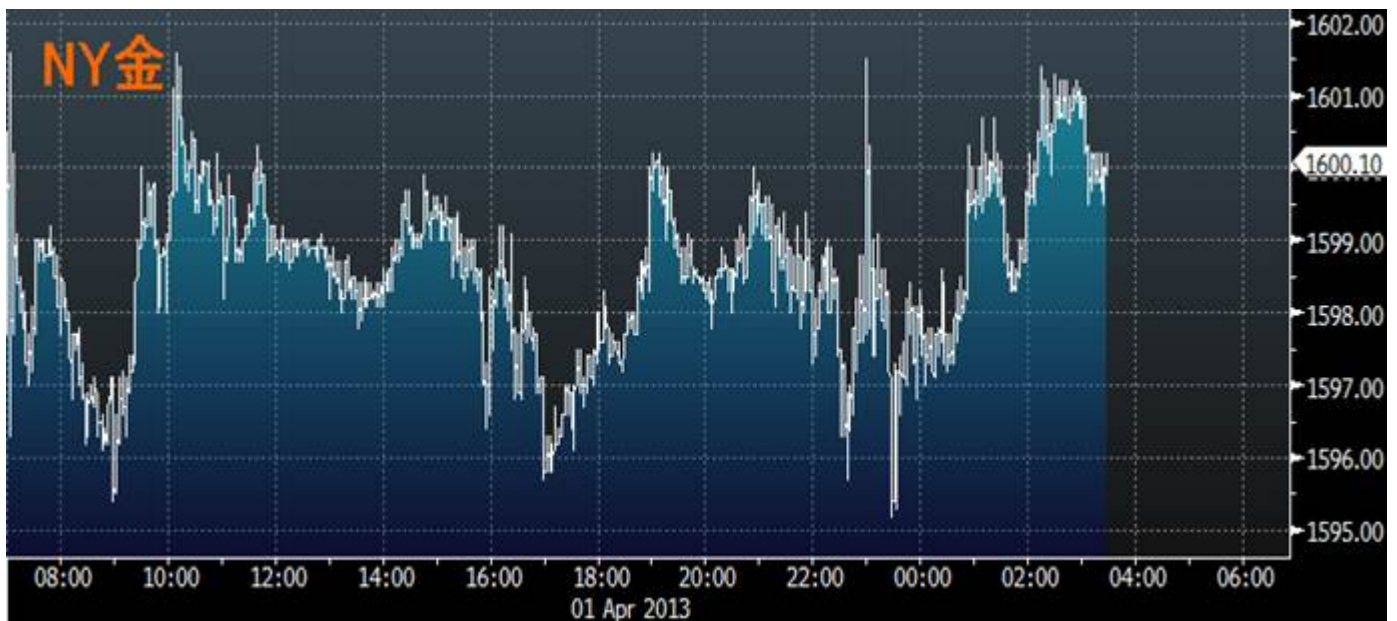
NY原油は、中心限月が前日比0.16ドル安の1バレル=97.07ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1600.90	+5.20
NY 原油	97.07	-0.16

(出所:ブルームバーグ)

《 NY 金市場 》

NY金は、米製造業関連の経済指標が市場予想を下回ったことから、投資家のリスク回避の思惑が広がり、金に資金を避難させる動きが先行した。また、ドルが主要通貨に対して下落したことも、ドルの代替資産とされる金の買い材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米中西部と南部を結ぶパイプラインで油漏れによる油送停止が発生し、在庫の積み上がりに対する懸念が広がり売りが優勢となった。また、製造業関連の米経済指標が市場予想を下回ったことも圧迫材料となった。



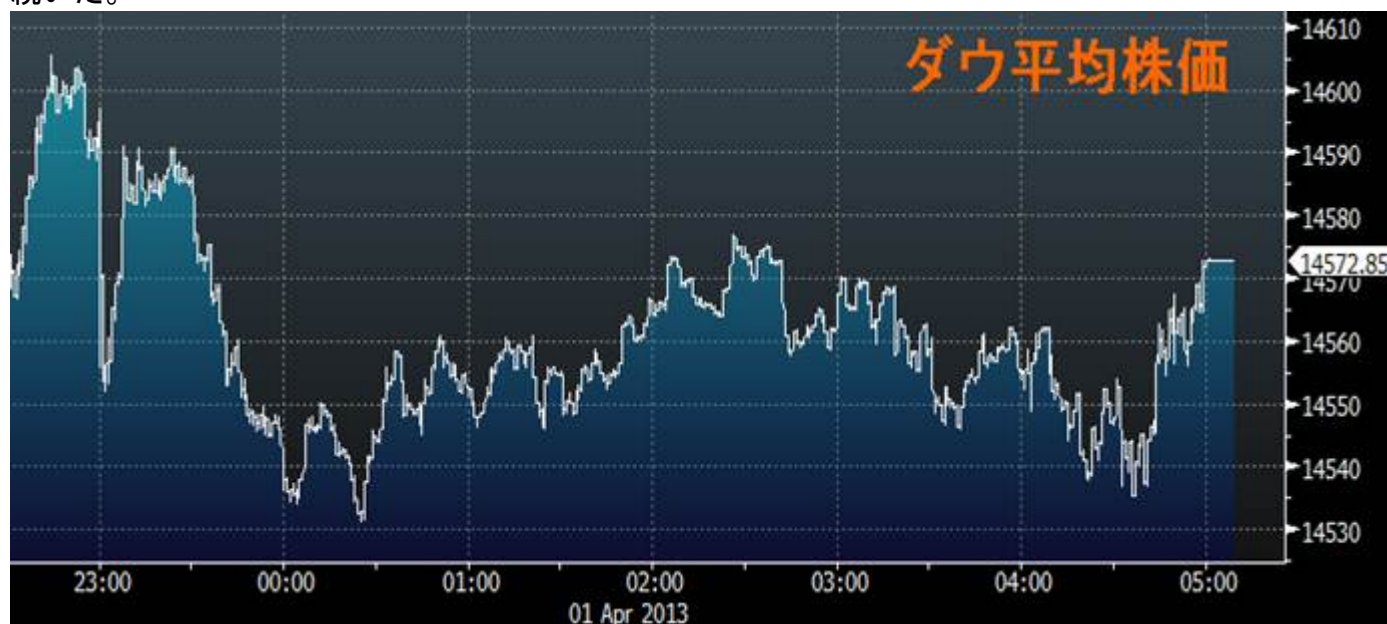
(出所:ブルームバーグ)

米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	14572.85	-5.69	14605.72	14531.48
S&P500 種	1562.17	-7.02	1570.57	1558.47
ナスダック	3239.17	-28.35	3270.23	3230.57

(出所:ブルームバーグ)

《米株式市場》

米株式市場は、米景気の回復期待を受けた買いが入る一方で、3月の米製造業景況指数が市場予想を下回ったことを嫌気した売りが入るなど、売り買いが交錯する展開が続いた。ダウ平均価格は、小動きながら堅調な展開で始まり、序盤に最高値を更新したものの、製造業関連指標の悪化を受けてマイナス圏まで下落した。その後はマイナス圏でのみみ合いの展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	93.34	93.83	93.17
EUR/JPY	119.92	120.23	119.71
GBP/JPY	142.18	142.62	141.97
AUD/JPY	97.26	97.68	97.05
NZD/JPY	78.14	78.46	77.94
EUR/USD	1.2849	1.2868	1.2802
AUD/USD	1.0420	1.0432	1.0406

(出所:ブルームバーグ)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧州の主要市場が休場となり、やや取引材料に乏しい中、主要通貨は小動きの展開で始まった。そして、米製造業関連の経済指標が予想以上に悪化したことから、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、午後に入ると材料に乏しく、もみあいの展開が終盤まで続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。